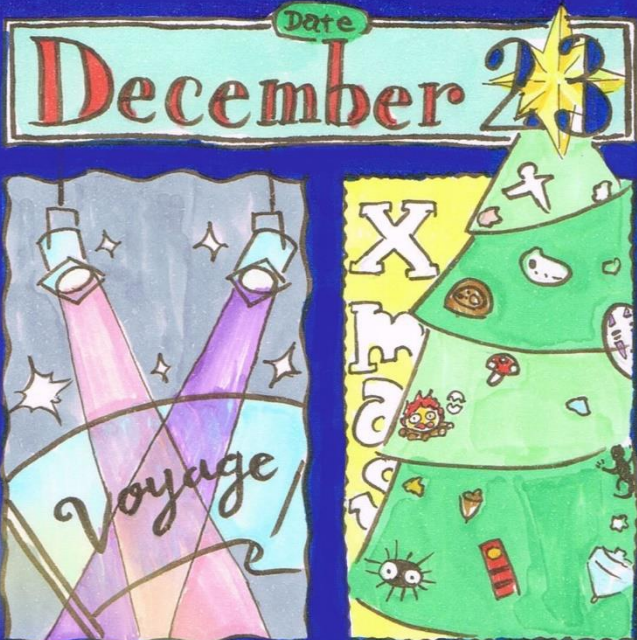


第35回

定期演奏会



油和学院
高等学校
吹奏楽部



Greeting ご挨拶

浦和学院高等学校 学校長
石原 正規

本校吹奏楽部の定期演奏会をご視聴いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、第1学期の始業を緊急事態宣言下での臨時休校期間の中で迎えた本年度、3年生部員達は最も充実するはずの最高学年としての部活動を、これまで充分に行うことができませんでした。世界中で、様々な行事が中止されたりPC等の画面を通じてのリモート開催となったり致しました。本校でも、残念ながら幾つもの学校行事や部活動の公式大会等も中止となりましたし、入学式や白翔祭はオンライン開催となりました。

そして第2学期を終えた今も、新型コロナウイルス感染症は一向に収束せず、「第三波」の流行状況を呈しております。

こうした状況を受けて、この定期演奏会につきましても、中止することも検討致しました。しかし、定期演奏会は、3年生部員にとって3年間に競い合い励まし合ってきた部活動の仲間達と演奏できる最後のステージです。何とか開催したいと考えました。そして本日ここに本校吹奏楽部の定期演奏会を、無観客、オンライン配信という形ではありますが、何とか開催することができました。ご支援とご協力をいただいた皆様に、厚く御礼申し上げる次第です。誠にありがとうございました。

部員一同、定期演奏会を開催できた喜びを噛み締め、平素の部活動を温かく見守ってくださった保護者の皆様、演奏会のオンライン配信にご協力いただいた皆様、そして、YouTubeの画面を通じて演奏を聴いて下さる皆様への感謝の思いを胸に、きっと、精一杯の演奏を行ってくれるものと思います。ご鑑賞の程、どうか宜しくお願い申し上げます。

浦和学院高等学校吹奏楽部 部長
大友 さつき

本日は、浦和学院高等学校吹奏楽部第35回定期演奏会をご視聴頂き、誠にありがとうございます。

私達は7月に33名の1年生を迎え、現在88名で活動しています。今年は新型コロナウイルスの影響で、4ヶ月間の部活動停止、そして全国大会出場を目標に取り組むはずだった、吹奏楽コンクールやマーチングコンテストなど、多くの行事が中止になりました。また、部活動再開後も吹奏楽部の部室や第1グラウンドの工事に伴い練習場所の確保が難しく、例年とは違った練習環境での取り組みに戸惑うこともありました。突然目標としていた物が奪われ、やり場のない悲しさと悔しさは言葉では言い表せません。しかし、このような状況の中でもリモート演奏やさいたま市民音楽祭など、私達に演奏の機会を設けてくださった全ての方々へ感謝の気持ちでいっぱいです。

この定期演奏会を開催するにあたり、保護者の方々、先生方、OBOGの先輩方、いつも温かく見守ってくださる地域の方々、浦学ふぁみり～の皆様へ、厚く御礼申し上げます。3年生28名は本日をもって引退いたします。いつもの日常がいつ戻ってくるのか、先が見えない状況ではありますが、私達の演奏を聞いて、少しでも笑顔になって頂けるよう、インターネット上ではありますが、一生懸命演奏演技します。これからも「最高の浦学サウンド」をお届けできるよう、精一杯努力して参りますので、今後ともご指導、ご声援のほど、よろしくお願い致します。

Program プログラム

コンサートステージ

Concert Stage ・――・――・――・――・――・――・――・――・――・ 指揮：新谷 卓

1. Overseas (作曲：マルコム・アーノルド)
2. REST (作曲：フランク・ティケリ)
3. ベン・ハー・シンフォニア (作曲：ロージャ・ミクローシュ 編曲：穴倉 晃)

ポップスステージ

Pops Stage ・――・――・――・――・――・――・――・――・――・ 指揮：篠原 一馬

4. Friday Night Fantasy (作曲：ピエール・ポルト 編曲：渡部 哲哉)
5. 交響組曲「シネマ・トリロジー」(作曲：久石 譲 編曲：杉本 幸一)
～スタジオジブリ・コレクション～
第1楽章 「Sky-Flight」
第2楽章 「Intermezzo」
第3楽章 「Song-Final」

マーチングステージ

Marching Stage ・――・――・――・――・――・――・――・――・――・

6. ミュージカル「ラ・マンチャの男」セレクション (作曲：ミッチ・リー 編曲：渡部 哲哉)
7. スペシャルメドレー
8. Get it On～黒い炎～ (作曲：ビル・チェイス 編曲：郷間 幹男)
9. 41st Memories Medley

Program Guide

曲目解説

REST

この曲は女性詩人サラ・ティーズデルが発表した「There Will Be Rest」という詩をフランク・ティケリが合唱曲として作曲し、作者が吹奏楽に改編した曲です。彼女は、愛、自然美、死が主題の詩を多く作り、楽曲にも彼女らしい美しくも壊れやすい繊細な表現が多く用いられています。合唱曲の最大の特徴である歌詞を無くし管楽器の力強さが加えることで、合唱での表現の限界を超えた力強さと詩の意味を含んだ繊細な表現が活かされています。合唱版はピアノなどの伴奏がない無伴奏で演奏されます。コンサート版は、壊れやすい和音を注意深く保つように演奏し、前半は丁寧に音楽をつなぎ旋律の美しさとハーモニーを大切に奏で、最後は眠るように曲が終わります。ぜひリラックスしてお聴きください。

ベン・ハー・シンフォニア

1959年に公開されアカデミー賞で11部門を獲得した「ベン・ハー」という映画音楽を基に作られました。この映画は故郷を失った民族ユダヤに生まれた青年ベン・ハーが惨い運命に巻き込まれ、ある時は復讐に燃え、ある時は絶望に陥りながらも、神が行う業により再生されるまでの軌跡とその経験において姿を描かれている作品です。副題には「キリストの物語」とつけられており、キリストの生誕、受難、復活がこの作品の大きな背景であり、宗教色が濃く出ています。冒頭の強烈なサウンドや木管の美しい旋律、おどろおどろしくスピード感ある金管に注目しながらお聴きください。

Friday Night Fantasy

フランスの作曲家ピエール・ポルトが、日本テレビ系番組「金曜ロードショー」のテーマ曲として作曲されました。1985年から1997年まで番組のオープニングテーマとして使用され、毎週金曜日の21時を象徴していた楽曲として多くの人々から親しまれました。番組のテーマ曲としての役割を終えてからも、このトランペットが奏でる哀愁漂う旋律は、以降もさまざまな番組のBGMとして取り上げられており、高い人気を博しています。

交響組曲「シネマ・トリロジー」

子供から大人まで幅広い世代から愛され続けるスタジオ・ジブリの名作アニメーション。それらの作品を彩る音楽もまた、魅力が溢れていて多くの人々の心を掴んでいます。そんな名作品の数々を3種類のテーマに分けてメドレーで演奏します。

第1楽章「Sky-Flight」のテーマは“空”です。天空の城ラピュタから「ハトと少年」のトランペットソロで爽やかに演奏の幕が開かれます。その後「鳥の人」で大空に飛び込んだかのように、一気に壮大な雰囲気になります。青空や曇り空など雲が表情を変えるように、曲調が変化していきます。後半、ハウルの動く城の「空中散歩」では目を瞑ると映画のストーリーが浮かんできます。鍵盤楽器のアンサンブルや、フルートとクラリネットのソロにご注目ください。最後、千と千尋の神隠しの「ふたたび」ではオーボエ・ソロ、ピアノ・ソロと、順にメロディーを受け継いでいきます。実際に目を瞑り映画のシーンを想像しながらお聴きください。

第2楽章は、「Intermezzo (幕間)」と題されました。魔女の宅急便より「晴れた日に」から始まり、様々なキャラクターのテーマや、登場シーンの楽曲を集めた「個品集」のようなアレンジとなっています。個性豊かなキャラクターや場面を象徴するように、それぞれの曲で随所にソロがちりばめられています。トロンボーン・クラリネット・ピアノのソロにご注目ください。

第3楽章「Song-Final」では、誰もが子供の頃歌ったことがあるような、親しみのある曲が集められています。「君をのせて」、「となりのトトロ」など、それぞれの曲をシンフォニックな伴奏に乗せて、生き生きと演奏します。その後は雰囲気がガラッと変わり、厳格なイメージで音楽が進みます。「鳥の人」では、張り詰めた雰囲気の中、抒情的なピアノ・ソロが美しく響き渡ります。壮大な久石譲先生の世界をお楽しみください。

ミュージカル「ラ・マンチャの男」セレクション

中世のスペインが舞台のミュージカルです。劇作家ミゲル・デ・セルバンテスは教会を侮辱した罪で牢獄に囚われていました。セルバンテスは牢獄内で囚人たちに身ぐるみを剥がされそうになり、それを聞きつけた牢名主が裁判を行うと命令を下します。その裁判に負けてしまうと持ち物や自身の脚本を取り上げられてしまうため、何とか自分の脚本を守りたいセルバンテスは、「ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ」の物語を即興で演じ、囚人たちを巻き込んでいきます。この曲はセルバンテスによって書かれた小説「ドン・キホーテ」を基にしたミュージカル作品として知られています。1965年に初演され、ニューヨーク演劇批評家賞を受賞しました。また、5年6ヶ月もの間連続で上演を行い、ロングラン公演を記録しました。その後も世界各地で公演されています。

冒頭は木管楽器による「見果てぬ夢」から始めりスピード感のあるトランペットのファンファーレにつながります。後半はサクソアンサンブルからワルツ調に変化していきます。テンポも速く、難しい曲ですがマーチングの動きと共に大迫力の演奏演技をお送りします。

今回が1・2年生で行う初めてのマーチングステージとなります。人数が多いため前半後半に分かれて演技を行います。練習期間の短い中、日々練習を積み重ねてきました。まだまだ未熟ですが私達のステージをご覧ください。

Get it On～黒い炎～

この曲は、伝説的ブラスロックバンドのチェイスが1971年にリリースし、ヒットしました。邦題は「黒い炎」です。日本では歌手の和田アキ子さんのカバーが有名です。缶コーヒーのCMで使用されるなど、これまでにTVでも幾度となく使用されてきたため、1度は聞いたことがあるという方が多いと思います。

原曲はトランペットが魅力的に演奏しますが、吹奏楽アレンジではリズムパートやメロディーパートを様々な楽器で演奏し、演奏する私たちも自然と体が動き出してしまうような曲です。

今回はカラーガードが主役となって演技します。2本の旗を使用するダブルフラッグやジャズダンスとバレエを融合させたカラーガード特有のダンスも登場します。音楽に合わせてフォーメーションを変化させながら演技するカラーガード16名の躍動感溢れる演技にご注目ください。今年は1年生が8名加わりました。今回の定期演奏会が初めてのステージとなります1年生らしく元気と笑顔溢れる演技を披露します。どうぞ温かい目をご覧ください。

Record Schedule

今までの道のりと今後の予定

2019年

- 5月11日 第34回定期演奏会（川口総合文化センター・リリア）
- 6月1日 第21回マーチングオンステージ（春日部市文化会館）
- 6月5日 中央支部吹奏楽研究発表会（鴻巣市文化センター・クレアこうのす）
- 7月10日 第101回全国高等学校野球選手権埼玉県大会・開会式式典演奏（県営大宮公園野球場）
- 7月27日 第60回埼玉県吹奏楽コンクール Dの部 地区大会 銅賞受賞（羽生市産業文化ホール）
- 8月5日 第60回埼玉県吹奏楽コンクール Aの部 地区大会 銀賞受賞（羽生市産業文化ホール）
- 8月10日 第60回埼玉県吹奏楽コンクール Aの部 県大会 銀賞受賞（羽生市産業文化ホール）
- 8月23日 第32回埼玉県マーチングコンテスト 銀賞受賞（春日部市民総合体育館）
- 10月5日 第25回西関東マーチングコンテスト Aの部 金賞受賞（小瀬スポーツ公園体育館）
- 10月27日 第25回日本管楽合奏コンテスト全国大会高等学校 B部門 優秀賞受賞
（東京都文京シビックホール）
- 11月17日 翔裕園 ポラティア演奏

2020年

- 1月13日 チャリティーコンサート（さいたま市民会館大宮）
- 8月14日 埼玉県高等学校吹奏楽演奏会2020（さいたま市文化センター）
- 9月19日 戴帽式 式典演奏（浦和学院専門学校）
- 9月26日 第30回白翔祭（リモート演奏）
- 11月1日 さいたま市民音楽祭（さいたま市文化センター）
- 11月27日 第44回埼玉県アンサンブルコンテスト高等学校部門 地区大会（久喜総合文化会館）
サクソフォン五重奏 金賞受賞
- 12月18日 第44回埼玉県アンサンブルコンテスト高等学校部門 県大会（久喜総合文化会館）
サクソフォン五重奏 銅賞受賞
- 12月23日 第35回定期演奏会（さいたま市文化センター）

